



たいせんぼく

～花と緑と心ふれあう学び舎～

住所:川口市西立野 1000

TEL:048-298-0088 FAX:048-298-0093

さわやか相談室 TEL:048-298-0426

令和元年9月2日(月)発行

2学期のスタートにあたって

校長 中根 隆弘

私は、校長として戸塚西中学校へ着任してから、数々の新たな経験をさせていただいております。その中で顕著なことは、部活動における大会の観察（応援）です。特に6月中旬より始まった学校総合体育大会では、各運動部の目覚ましい活躍により、連日の対応はもちろん、各試合の時間が複数だぶって回りきれないといった、これぞまさしく『嬉しい悲鳴』を上げながらの対応となりました。数多くの運動部が県大会へコマを進め、さらには関東大会で善戦する選手の姿を見るにつけ、これまでの人生で経験したことのなかった数多くの感動を味わわせていただきました。

そのような応援の最中、惜しくも市や地区の大会で敗れてしまった生徒たちのことを、私はいつも思い出していました。そしてこんなことを心の中でつぶやいていました。・・・「確かに、県大会や関東大会に進むことができるか否かは、実力による部分が当然あるであろう。でも、それまでの日々の努力や勝負にかける意気込みは、どの生徒だって、どの部活動だって何も変わるものではなかった。」・・・ということです。目の前で善戦している選手の姿に、これまで健闘しながらも惜敗していった生徒たちの姿が重なり、今回勝負に挑んだすべての生徒たちへ「よく頑張ったね!!」そして「たくさんの感動をありがとう!!」と改めて声をかけたい、そんな思いに駆られた大会の観察（応援）となりました。

もう一つ、この観察（応援）で思ったことがあります。それは、「安心して学校を離れるthingができるのは当たり前ではない。」ということです。私自身も、連日学校を離れ各会場の観察（応援）をさせていただきましたが、こうした何の心配もなく学校を離れることができたのは、その裏側に、留守を預かる多くの生徒たち、教職員がいて、その多くの人たちがしっかりと学校を守ってくれていたからこそである、としみじみ感じております。学校の外に出る人は全力で勝負に挑み、学校に残る人はしっかりと自分のやるべきことに取り組み留守を預かる、まさにリーダーシップとフォロワーシップが息づいていると実感しました。

今回の部活動の観察（応援）をとおして、戸塚西中学校のよさ、素晴らしいを改めて感じさせていただきました。戸塚西中学校のすべての生徒たちへ「この1学期よく頑張ったね!!」そして「2学期も頑張っていこうね!!」と声をかけたい、そして、そのような生徒たちを日々支えている保護者・地域の皆様、教職員へ感謝したい、そんな思いに駆られています。

夏季休業中、校長対象の研修会において大変感銘を受けた言葉がありました。それは、・・・

何もない平凡には、それを支えるたくさんの人の努力があります。今日一日の無事に感謝し、明日も元気に頑張りましょう。

まさしく私が、部活動における大会の観察（応援）をとおして感じていたことが、こんなステキな言葉になって自分に返ってきた、そんな思いです。そして、この言葉を胸に2学期を元気に頑張っていこうと新たな決意を持ちました。

さあ、いよいよ2学期のスタートです。教職員一同、生徒たちが「学校が楽しい」と思えるよう、一人一人を大切にした教育を推進してまいります。引き続き保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。